

報道関係各位

No. 広報 06-03

2010年8月19日

株式会社ナムコ

代表取締役：橋 正裕

ナムコ、全直営店舗で環境保全対策を徹底 既存クレーンゲーム機 4,280 台の照明を LED に全面転換

株式会社ナムコは、環境保全対策の一環として、全国の直営アミューズメント施設約 220 店舗に設置している、クレーンゲーム機「クレナフレックス」(株式会社バンダイナムコゲームス製)4,280 台のハロゲンランプ照明を LED 球 (5.8W) に交換し、CO₂ 排出量の大幅削減を図ります。

当クレーンゲーム機には、1 台当たり 2 灯の 40W ハロゲンランプ照明が装備されておりましたが、全台合計 8,560 灯を LED 球化いたしました。

今回使用する LED 球は、ナムコの店舗及びクレーンゲーム機の照明環境に合った配光と色調にするため、株式会社フェニックス電機(兵庫県姫路市、田原廣哉社長)とナムコが共同で開発いたしました。新開発した LED 球は、LED の長寿命特性による照明不良率の低減・交換手間の削減、及び低消費電力による電気料金の削減にもつながり、環境社会において事業と直結した環境保全対策として実施いたします。



左 LED 球 5.8w 右 ハロゲン球 40w

この施策により、今年度削減できる CO₂ 排出量は、年間約 591 t-co₂ となります。経費削減(光熱費・メンテナンス維持費)についても、初年度で初期投資 3,400 万円を回収し、次年度より同額の経費削減が図れる計画です。

また、同クレーンゲーム機に使用されている 10 灯の蛍光灯(20W)を、独自開発した高反射率の専用補助具を付加して 6 灯に減らし、同等の照度を確保する施策も実施しました。

両施策の実施で「クレナフレックス」1 台あたりの消費電力は約 40% の削減が見込まれ、削減できる総 CO₂ 排出量は年間約 1,282 t-co₂ となり、削減できる経費は約 6,000 万円となります。

今後もナムコは、全国の直営店舗でリニューアルや改装を機に省エネ電灯の採用や、省エネ機器の導入など、積極的な環境保全活動を進めてまいります。

また、グループ会社の株式会社バンダイナムコゲームスでも、環境保全対策キットの提供を検討しています。



専用補助具を付加し 6 灯で運営